

SPORTS OPEN CAMPUS PROGRAM 17:00~19:00

ブースNO.	プログラム名	内容
1	メンタルで差をつける！ 心理学が教える『達成できる目標』の 作り方は？	自己流の目標設定で悩んでいませんか？心理学に基づいた「達成できる」目標の立て方を伝授します。明日からの練習が変わる、実践ワークショップです！ 【心理健康学科】
	パフォーマンス向上につながる リラクゼーションを身につけよう！	「試合で実力が出せない…」そんな悔しい経験はありませんか？実は、緊張はコントロール可能です。大事な場面で最高の力を発揮するための、実践的リラクゼーションを一緒に体験しましょう。 【心理健康学科】
	大学生アスリートのキャンパスライフ	強化指定部に所属する学生によるトークセッションを通して、競技と学業の両立や大学生活、将来の進路について具体的な体験をもとにご紹介します。 【医療情報管理学科】
2	スポーツ×AIで何が変わる！？ バレーボールで考えるデータ活用	画像解析技術を用いてボールの位置を検出する研究をもとに、スポーツとデータを組み合わせた新しい学びを紹介します。 【医療情報管理学科】
	部活を頑張ってきたあなたへ！ その先の進路の考え方	部活動に打ち込んできた学生のリアルな声をもとに、進路選択の考え方や大学での学び・将来の描き方について紹介します。 【医療情報管理学科】
	触って・見て・学ぶ！ 超音波でのぞくカラダの秘密	医療機器（レントゲン、CT、MRIなど）で撮影したケガの写真と健康な写真を比較してみよう！また、自分のひじを超音波装置で実際に見てみよう！ 【診療放射線学科】
4	勝つだけじゃない！ 支える側で、勝負する。 スポーツ×作業療法	作業療法士は、動作の工夫や用具調整で、パラスポーツでの「できる」を引き出し、参加とパフォーマンスを支えます。作業療法士とパラスポーツとの関わりについてのぞいてみませんか？ 【作業療法学科】
	手と脳のチカラをはかってみよう！ ～パフォーマンス向上につながる 反応・集中・コントロール体験～	スポーツが上手い人は、力が強いだけではありません。見て、考えて、すばやく、正確に動く力が大事です。そのチカラを手と脳の視点から体験してみましょう。 【作業療法学科】
5	全国大会で アスリートを支援した大学生に聞く ～誰もが挑戦できるスポーツの世界～	全国障害者スポーツ大会にスタッフとして帯同した先輩が登場。スポーツを通じた「社会参加」を支える福祉の視点を学びます。さらに、車いすの視点でニュースポーツ「ポッチャ」を体験しよう！ 【社会福祉学科】
	コントロール力を試すスカットボール！ （ゴルフ型ゲーム）	誰でも楽しむことができるレクリエーションとして注目されている「スカットボール」を、様々な状況でプレーしてみよう。 【社会福祉学科】
6	応急処置を身につけよう！ ～仲間が倒れたらどうする？～	骨折、捻挫、心停止…スポーツ現場で起こりうるアクシデントの対応を実践してみよう！ 【救急救命学科】
7	音のない世界で戦う！ スポーツと「伝える力」のヒミツ	審判の笛も声の合図もないスポーツの舞台「デフリンピック」。耳の聞こえない選手たちは、どう連携して勝利を目指すのか？言語聴覚士がスポーツ現場で果たす役割を楽しく解説します！ 【言語聴覚学科】
	スポーツ教室とことばの発達 ～子ども達にどう語りかける？～	技能と判断力はどちらもスポーツに必要です。判断力には様々な脳機能がかかわっています。その一部を紹介します！ 【言語聴覚学科】
8	明日から使える！ 動きを変えるスポーツ理学療法 トレーニング体験	アスリートが行うスポーツ理学療法トレーニングを体験して、今日からのケガ予防・パフォーマンスアップに役立てよう！ 【理学療法学科】

ブースNO.	プログラム名	内容
4	スポーツシューズクリニック ～競技特性に応じた適合チェック～	競技に合わせた靴のチェックを行い、必要に応じてインソールを調整します！実際のアスリートが世界選手権等で使用するドイツ製の材料を使います!! ※競技用の靴を持参してください。 【義肢装具自立支援学科】
	見た事あるけど、触った事ある？ パラアスリートを支える“もう一つの身体”	パラスポーツで使用される装具、スポーツ義足&競技用車いすに触れてみよう。選手を二人三脚で支える仕事のやりがいを肌で感じてみませんか？ 【義肢装具自立支援学科】
6	見えない努力を見える化する ～筋肉と心臓を“数値化”してみよう～	筋肉の硬さはケガのリスクやパフォーマンス、心臓のしなやかさは持久力や回復力に関係している！？医療現場でも使われている超音波装置（エコー）を使って、見て！測る！ 【臨床技術学科】
7	そのカラコン本当に安全！？ カラコンの数字の読み方教えます！	コンタクトレンズのパッケージには色々な数字が書かれています。その数字について、実際のコンタクトレンズを見ながら学びましょう！ 【視機能科学科】
	あなたの眼の近視や乱視はどのくらい？ コンタクトの度数は合ってる？	目の度数を測定してみて、遠視や近視、乱視がどのくらいあるか調べてみましょう。コンタクトレンズをしている人はコンタクトレンズの度数が正しいか確認してみましょう。 【視機能科学科】
	あなたの奥行き感はどのくらい？ 奥行き感の測定をしてみよう！	モノの奥行き感を把握する能力がどのくらいあるのかを調べてみましょう。 【視機能科学科】
11	熱中症や脱水症を防ぐには？ ～体温と水分補給について考えよう～	これから暑くなる中で行われるスポーツ活動中に起こる熱中症や脱水症を予防する効果的な方法を体温や生理応答から考えます。 【健康スポーツ学科】
	アスレティックトレーナーって どんな仕事？	スポーツ現場の第一線でアスリートを支えるアスレティックトレーナーがどんな仕事をするのか、テーピングの体験をしながら知ってもらいます。 【健康スポーツ学科】
10	パフォーマンスが変わる！ 体組成チェック	InBodyを使って体組成を測定し、食事との関係を考えてみます。 【健康栄養学科】
	スポーツをする人は 1日にどれくらい食べればいい？ エネルギー計算体験	ご自分が必要とするエネルギー摂取量を計算して、食事（栄養）の過不足を考えてみます。 【健康栄養学科】
12	包帯一つであなたもナースデビュー！	傷の処置と包帯法を体験します。 【看護学科】
16	スマホでフォームをチェック！	撮影した動きをもとに、体の動きや関節の角度を3Dで見える化します。自分のフォームがどうなっているのかを“見て・数値で”確認でき、パフォーマンス向上につながるポイントを体験します。 【健康データサイエンス学科】
	スマートシューズでランニングをスコア！	スマートシューズで走ると、フォームや動きがデータでチェックできます。自分の走りがスコアで分かり、改善ポイントやレベルアップのヒントが見つかります。 【健康データサイエンス学科】
5	痛みがとれる、速く走れる、やわらかくなる？ スポーツの悩みを解決しよう	スポーツを続けるあなたの悩みを「はり・きゅう治療」で解決します。 【鍼灸健康学科】
	「つぼシール」を体験してみよう	痛みが取れるツボ、速く走れるツボ、やわらかくなるツボ・・・貼ってみましょう！ 【鍼灸健康学科】